＜強い東北の創造＞

重点事項：「縦」、「横」のネットワークによる広域的な交流・連携の推進

主な目標

①東北経済の発展等を支えるため、格子型の高速道路ネットワークの形成を図ります。
②地域間の交流・連携を図るため、都市間距離や峠越を克服します。
③空港、新幹線駅、インターチェンジ等の高速交通拠点へのアクセス機能の向上を図ります。

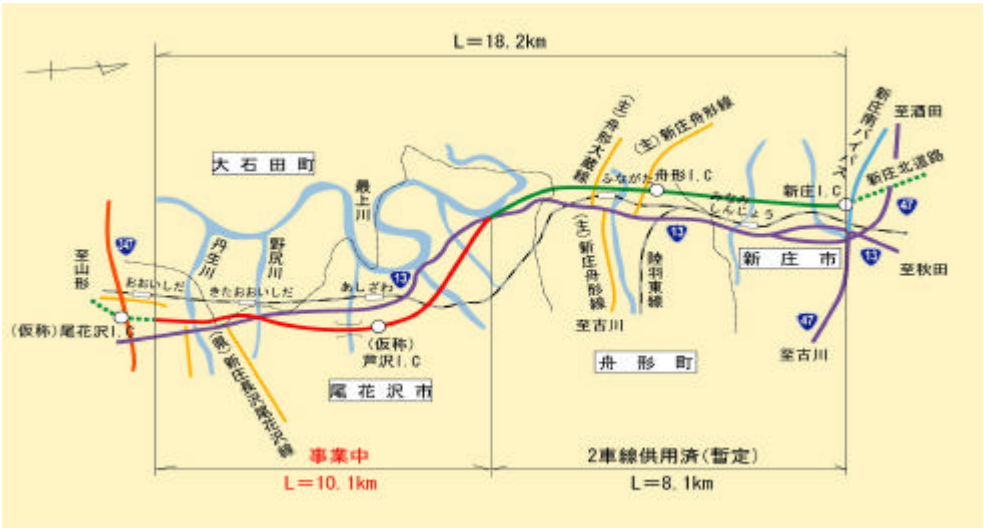
目標達成のためのH18年度の具体的な施策の例

・高規格幹線道路・地域高規格道路等の幹線道路を整備し、都市間所要時間の短縮を図り、都市と中山間地域の交流・連携の強化と広域的な生活圏の形成を支援します。

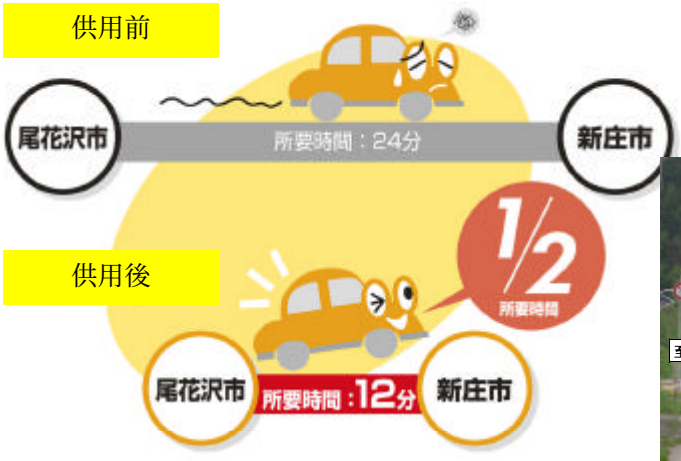
具体箇所例)

直轄：一般国道 13号 尾花沢新庄道路 （別冊P.44）
補助：一般国道105号 大曲西道路（地域高規格道路） （別冊P.45）

●一般国道１３号　尾花沢新庄道路



▲施工中の尾花沢新庄道路



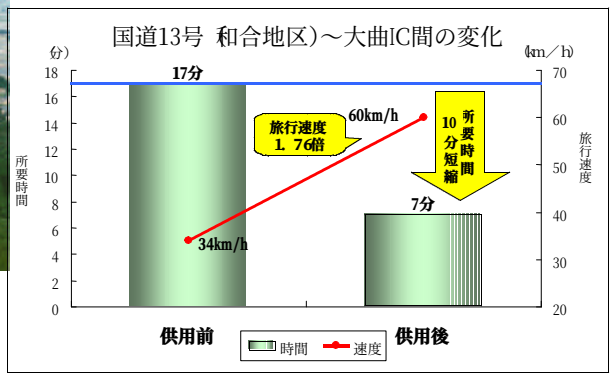
▲尾花沢市～新庄市の所要時間
２４分（現況）→１２分（全線整備後）の短縮



▲名木沢交差点付近における渋滞状況

●一般国道１０５号　大曲西道路





▲一般国道13号から高速交通拠点（大曲IC）までのアクセス機能が向上



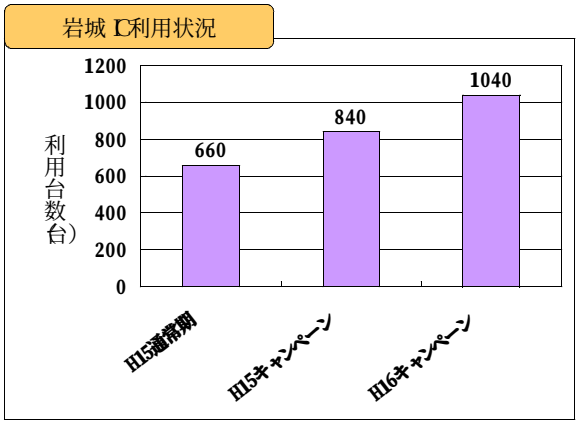
▲大仙市市街地方面へ渋滞が発生（大曲橋）

･広域的な交流 ･連携を支援するため、高速道路利用者を対象とした周辺施設利用料金の割引や、ETCの利用促進に向けた通行料金割引などを推進します。

●高速道路利用促進に向けた施設割引

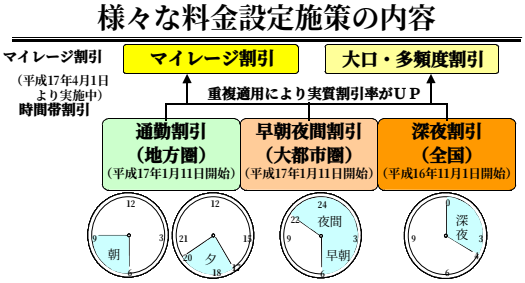


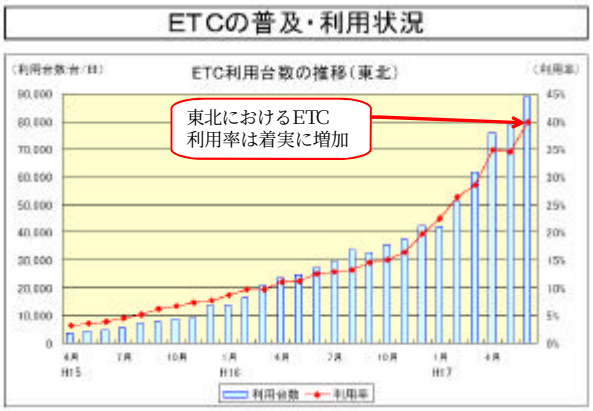
▲高速道路利用者に周辺施設の利用料金を割引



▲キャンペーンにより交通量が増大

●ETCの利用促進に向けた取り組み





▲多様で弾力的な料金設定施策等に取り組み、ＥＴＣの利用を促進します